

# 出会いへの挑戦

---

---

スチューデント  
インタラクション

---

---

国際聖書通信学院



## スチューデント・インタラクションA

1 右側の項目とそれに最もふさわしい真理の基準を組み合わせなさい。空白に適当な項目の番号を書き入れなさい。

- |                     |                                 |
|---------------------|---------------------------------|
| ..... ㉑感情           | 1) 実践的であるが、しばしば一般化しすぎる。         |
| ..... ㉒本能           | 2) 安定した影響力をもつが、源泉や伝達に信頼しすぎる。    |
| ..... ㉓実用主義         | 3) 主観的すぎるが、人間の人格の重要な一部である。      |
| ..... ㉔感覚知覚         | 4) 事実に関連しているが結合と一致を示す。          |
| ..... ㉕組織的首<br>尾一貫性 | 5) 真理の源を経験するが、時として不完全であり不正確である。 |
| ..... ㉖伝統           | 6) 力強いが条件づけによって変更される。           |

2 私たちは真理をすべて知ることはできなくても、真理を定義することはできる。クリスチャンが見た真理とは何か。

.....

.....

.....

3 神の存在の論議とその定義と公式化を、右項の番号を書きこむことで組み合わせなさい。

- |                     |                            |
|---------------------|----------------------------|
| ㉑..... + ..... 価値論的 | 1) <sup>デザイン</sup> 意匠からの論議 |
| ㉒..... + ..... 宇宙論的 | 2) 第一原因からの論議               |
| ㉓..... + ..... 本体論的 | 3) 神概念からの論議                |
| ㉔..... + ..... 目的論的 | 4) 価値からの論議                 |
|                     | 5) アンセルムス                  |
|                     | 6) アクイナス                   |
|                     | 7) カント                     |

- 4 問題3であげた論議は「科学的知識」として取り扱われているが、それらは神の存在を証明することはできない。これらの論議の短所は何か。またキリスト教によると、どのようにして私たちは神の存在を知ることができるようになるか。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

- 5 以下の文の中で、イエス・キリストは神の子であるという事実を証明しているものはどれか。証明しているものに○をつけなさい。

- a) 弟子たちはメシヤとなる誰かを必要としていた。
- b) イエスの生涯と死と復活は、細かい点まで預言と一致する。
- c) イエス自身の主張は彼の品性によって支持される。
- d) イエスは神を「父」と呼んだ。
- e) 弟子たちは倫理的に復活をねつ造することができなかった。
- f) 神のみ子であるというイエスの主張は、宗教的指導者によって承認された。
- g) 500人の証人は彼の復活をあかしすることができた。
- h) イエスは彼自身の死と復活を預言した。
- i) イエスの死体は二度と発見されなかった。墓は空であった。
- j) イエスは神の承認。

- 6 人々はしばしば、事実そうでないことによってクリスチャンを判断する。クリスチャンの弟子であることは何を意味するかを書き出しなさい。

.....

.....

.....  
 .....  
 .....  
 7 ある意味で聖書は他の文学作品と同じであり、他の意味で聖書は人間に対する神の啓示であるが故に他の文学とは違う。聖書を文学として知的に研究するために推薦できるアプローチは、以下のうちのどれか（Aと書きなさい）。聖書を神の言葉として読むためのアプローチはどれか（Bと書きなさい）。絶対推薦できないアプローチはどれか（Xと書きなさい）。

- ..... ①創世記1章と黙示録22章を読んで、あとは想像する。
- ..... ②組織的に、理解しながら読む。
- ..... ③問題を感じる時は百科辞典と辞書を使う。
- ..... ④ルカと使徒の働きを最初に読む。
- ..... ⑤神の助けを祈り求めながら読む。
- ..... ⑥新約に照らして旧約を理解する。
- ..... ⑦あなたの見解をみことばに押しつける。
- ..... ⑧著者が用いた意味で言葉を理解する。
- ..... ⑨注解書は読むが、みことばは読まない。
- ..... ⑩読む前にむずかしいみことばと取り組む。
- ..... ⑪聖書のメッセージによって人生を変えていく。
- ..... ⑫文字通りの言葉と比喩的な言葉を区別する。
- ..... ⑬何か分からないことがあれば祈る。
- ..... ⑭神が自分に何を言っているかを知るために読む。

8 誤りのない権威として聖書を論証するために用いられる論拠をあげなさい。論拠を列挙して、最善と思われるものにアンダーラインを引きなさい。

.....  
 .....  
 .....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

9 これは若いベルギー婦人の回心経験である。注意深く読んで、あとの問題を解きなさい。

- 1) 彼女は機械的に教会に通っていた名目上のクリスチャンであった。
- 2) 学生である彼女は唯物的哲学を受け入れ、教会に行くのをやめた。
- 3) 彼女は催眠術と降神術に凝った。
- 4) 彼女は家庭問題から自殺しかけた。
- 5) 彼女は教養のある献身的クリスチャンである外国の学生に出会った。
- 6) 彼女は不注意な行動に対する学生の弁明に興味を覚えた。
- 7) 彼女はキリストについての学生のあかしを論理的議論をもって論破した。
- 8) その学生とコンタクトを持ち続けながら、彼女は聖書を読むようにという彼のすすめを無視した。
- 9) 7か月後、彼女は突然、自然の美しさの啓示を受けた。
- 10) それと共に、彼女は福音書をととても読みたくなった。
- 11) 彼女は福音書を理解せずに一気に読んだ。
- 12) 聖書はおもしろくないと思ったが、彼女は読み続けようと思った。
- 13) 彼女はさらに多くの教養ある献身的クリスチャンに出会った。彼らは彼女に、彼らが持っている平安と満足感を印象づけた。
- 14) 彼女は人生には意味があり、問題は解決されることを知った。
- 15) 自然の中に神の宗教的経験を持ち、出会ったクリスチャンたちと同じこと

をすることで、彼女は自分がクリスチャンであると思った。

- 16) 彼女は、人生が変わる新生体験をしていないので、自分がクリスチャンでないことを知った。
- 17) 彼女はイエス・キリストの必要性を感じ、理解して、意志の行為をもって意識的にキリストにまかせることを決心した。
- 18) 彼女は小冊子を読んだ。そこにはクリスチャンになるための段階が記されており、彼女はその教えに従った。
- 19) 外側に回心のあらわれが見られなかったとき、彼女は疑いを持ったが、その疑いを意識的にはらいのけようとした。
- 20) 彼女は手引を用いて聖書をゆっくり読み始めた。
- 21) 聖書と研究の手引によって、彼女の問題は解決され始めた。
- 22) 彼女は大学の聖書研究会のクリスチャンたちとコンタクトを持った。
- 23) 聖書を読むことで、彼女は洗礼を受けて他の献身的クリスチャンたちと共に主の晩さんにあずかる必要性を確信した。
- 24) 彼女は以前の劣等感に代えて、自分が価値ある存在であるという新しい感覚を持った。
- 25) 彼女は家庭問題を受け入れることを学び、その中で確かな関係を築いていった。
- 26) 彼女は満足のいく仕事を見つけ、安定したクリスチャンのライフスタイルを育てるために、すべてを神に明け渡している。

これまでの項目の中で、クリスチャンの回心のどういう面がはっきり示されていると思いますか。空欄に、ふさわしいと思われる番号を書き入れなさい。

- ..... ①不安の時期
- ..... ②潜在的潜伏
- ..... ③真理への探究
- ..... ④回心の出来事
- ..... ⑤連続性

今までの項目の中で、どれが以下の文の真実性をはっきりと示していると思いますか。再び、ふさわしい番号を空欄に書き入れなさい。

- ..... ⑥ 宗教経験はイエス・キリストの客観的現実性に関係しなければなら  
ない。
- ..... ⑦ 多くの人の信仰は言葉だけのレベルにとどまっている。
- ..... ⑧ 信仰が知的に意識的に行動に変化するとき、回心が実現する。
- ..... ⑨ クリスチャンになることは、自動的に全ての問題がなくなることを意味  
しない。それは希望があることを意味している。
- ..... ⑩ クリスチャンにとって、信仰が最初に来て、理解は常にそのあとに続  
く。

名前 \_\_\_\_\_

住所 \_\_\_\_\_

電話 \_\_\_\_\_

所属教会 \_\_\_\_\_



## スチューデント・インタラクションB

どんな意見でもかまいませんから、このコースについての意見を書いて下さい。このコースを全部修了してもしなくても、あなたが学びをやめたところで、以下の項目にできるだけ十分に答えて下さい。

全体的に、私はこのコースを次のように考えます。 .....

具体的には、

第1課 .....

第2課 .....

第3課 .....

第4課 .....

第5課 .....

自習と自己採点復習 .....

..... 私はこのコースを全部学びました。

..... 私は第 ..... 課後から学ぶのをやめました。

キ  
リ  
ト  
リ  
線

その理由 .....

.....

.....

提言：私はこのコースが以下の点についてもっとふれてくれることを望みます。  
.....

.....

.....

私は次のようなテーマでなら興味をもって学んだでしょう。  
.....

.....

.....

名前 \_\_\_\_\_

住所 \_\_\_\_\_

電話 \_\_\_\_\_

所属教会 \_\_\_\_\_

## スチューデント・インタラクションC

いつでもこのシートに書いて ICI 事務所まで郵送して下さい。

これは絶対書かなくてはいけないシートではありません。ただあなたの個人的な立場を正直に言える個所の空白にレ印をつけさえすればよいのです。これはあなたが決めること、あなたの意志の知的行為です。

### ステートメント

- ..... 私は聖書の中のイエス・キリストについて読んだ。
- ..... 神のみ子であり、「道であり、真理であり、命である」というイエスのユニークな主張を理解した。
- ..... 私はイエスが約束している新しい命を必要としていることに気づいた。
- ..... 私はキリストに過去の私をゆるしてくれるように、そして新しい命を与えてくれるように祈り求めた。
- ..... 私は自分の意志で全生涯をイエス・キリストにささげることをきめた。
- ..... 私はイエス・キリストの弟子になる決心をした。

### ステートメント

- ..... 私はクリスチャンであることの意味をもっと知りたい。
- ..... 私は自分の知的な悩みをだれかに話したい。
- ..... 私はこのシートの裏に書いた問題の解答がほしい。
- ..... 私はどこに行ったら熱心なクリスチャンに会えるかを知りたい。

名前 \_\_\_\_\_

住所 \_\_\_\_\_

電話 \_\_\_\_\_ 所属教会 \_\_\_\_\_





思慮深い人が、イエス・キリストのみことばと真剣に取り組まないで、彼を否定することができるでしょうか。



このコースでは、神の存在、人としてのキリスト、聖書といった真理の本質を調べることによって、イエス・キリストと知的な出会いをするための土台づくりを目的としています。

